

【第6学年国語】

目的や意図に応じて必要な情報を収集し、根拠を明確にして、説得力のある文章を書く

1 指導計画

- 1 時間目 資料を基に必要な事柄を吟味・解釈し、それらを自分の意見に関係付ける。
- 2 時間目 説得力のある文の構成を理解し、構成メモを作る。
- 3 時間目 資料から分かったこととそれを基に考えたことを入れ、説得力のある意見文を書く。

2 指導のポイント

本単元は、非連続型テキスト、管理人のお話、話し合いの様子、取材メモ等の複数の資料から必要な情報を収集し、読み取った内容に自分の意見に関係付けて、説得力のある意見文を書くことをねらっている。そこで、「情報を収集し、吟味・解釈する力」「論理的に思考する力」「説得力のある文章を書く力」を付けるために、3時間で段階的に指導していく。

- 1 時間目 複数の資料から「分かること」を読み取り、設備と心のユニバーサルデザインについて、整理・分類する。整理・分類した事柄について、少人数のグループで、どのようなことが考えることができるか吟味・解釈し、自分の意見を作り上げる。
- 2 時間目 例文を比較しながら、より説得力のある文の構成を理解する。一つ目は、「分かること」（事実）のみの記述では、自分の意見が伝わらない。二つ目は、論理的な文章の構成。この二つをとらえてから、枠を手掛かりに構成メモを作る。
- 3 時間目 例文に書かれた「分かること」（事実）と「資料から考えられること」（自分の考え）を確認する。そして、構成メモを基に、条件に沿って意見文を書く。書き終わった後、少人数のグループで交流し、条件に基づいて意見文が書かれているかを推敲し合う。

3 各時間の指導計画

- (1) 資料を基に「設備」と「心」のユニバーサルデザインについて調べながら、書かれた事柄を吟味・解釈し、自分の意見を作り上げる。

主な学習活動と教師の働きかけ	・留意点 □評価
<p>課題を把握する</p> <p>Ｔ 若葉小学校の六年生は、「ユニバーサルデザイン」について学習しています。ユニバーサルデザインとは、小さい子どもやお年寄り、体が不自由な人やけがをしている人など、誰もが使いやすく生活する環境にすることです。そこで、町の中心にある「若葉中央公園」のユニバーサルデザインについて調べました。</p> <p>六年生は、調べて分かったことを意見文にまとめて管理人の村上さんに伝えます。</p> <p>Ｔ 若葉中央公園のユニバーサルデザインについて、どんなことが分かったか、資料を基にまとめましょう。</p> <p>資料ア (村上さんのお話) から必要な情報を抜き出す</p>	<ul style="list-style-type: none">・ユニバーサルデザインの言葉の意味を確認する。・管理人の村上さんへ伝えるという単元の課題を確認する。 ・公園のユニバーサルデザインについて、資料を基に考えるという本時の課題を把握する。

T 村上さんは、二つのユニバーサルデザインについて、考えてほしいと言っていました。二つのユニバーサルデザインとは、何ですか。

- ・設備のユニバーサルデザインと心のユニバーサルデザイン。

T 若葉小学校の六年生は、若葉中央公園のユニバーサルデザインについて、もっと詳しく知りたいと思い、さらに調査をしました。

資料ウ～キを整理・分類する

T 資料から分かる公園に必要な「設備」と「心」のユニバーサルデザインをグループで整理・分類しましょう。

- ・水飲み場の蛇口が高くて、使いづらい。(資料オ)
- ・トイレがせまくて、おむつ交換がしづらい。(オ)
- ・日影がなく、休む場所がない。(オ)
- ・困ったときに、話しかけても無視された。(オ)
- ・スロープや階段に手すりがなく困った。(カ)
- ・車いす車両用駐車場に停めることができなかった。(カ)
- ・手洗い場が遠い。(キ)
- ・スロープの上に自転車があり、通れなかった。(キ)

T 資料から、公園を利用する人がどんなことで困っているかがよく分かりました。誰もが使いやすい公園にするには、「設備」と「心」のユニバーサルデザインを考えていくことが必要です。

分類した事柄を吟味・解釈する

T では、資料から分かったことを基にどんなことが言えるかをグループごとに考えましょう。

- ・資料ウから、「多目的トイレがほしい」という人が91%が一番多い。また、資料オからも、小さい子ども連れの家族も「トイレがせまくておむつ交換がしづらい」という声がある。このことから、広い多目的トイレは、必要な設備だ。
- ・資料キには、「スロープの上に自転車が止まっていて、通れなかった。」とあることや資料カでは、「他の車が車いす車両用駐車場に止まっていて使うことができなかった。」とあることから、公園を利用する人、一人ひとりがみんなのことを考えて使うことが必要だと思う。

T 資料から、公園に必要なユニバーサルデザインが分かりました。次の時間は、どのように内容を組み立てて、管理人の村上さんに伝えたらよいかを考えます。

- ・ユニバーサルデザインには、設備を整えるだけでなく、自分たちの行動に関わる心のユニバーサルデザインがあることを確認する。

- ・資料から分かることをワークシートに整理・分類できるようにする。

資料	オ	カ	キ	ク	コ
資料オ お年寄り、体の不自由な方	資料カ 小さい子ども連れの家族	資料キ 他の大きな公園にあるユニバーサルデザイン	資料ク ユニバーサルデザインが必要だと感じる設備(アンケート結果)	資料コ 資料オ～キを整理・分類する	資料コ 資料オ～キを整理・分類する
「多目的トイレがほしい」という人が91%が一番多い。また、資料オからも、小さい子ども連れの家族も「トイレがせまくておむつ交換がしづらい」という声がある。このことから、広い多目的トイレは、必要な設備だ。	「スロープの上に自転車が止まっていて、通れなかった。」とあることや資料カでは、「他の車が車いす車両用駐車場に止まっていて使うことができなかった。」とあることから、公園を利用する人、一人ひとりがみんなのことを考えて使うことが必要だと思う。	「他の大きな公園にあるユニバーサルデザイン」	「ユニバーサルデザインが必要だと感じる設備(アンケート結果)」	「資料オ～キを整理・分類する」	「資料オ～キを整理・分類する」

*ワークシートファイル参照

- ・資料から分かったことを短冊カードや付箋紙に短い言葉でまとめさせる。それをグループで、整理・分類する。

- ・グループで資料から読み取ったことを基に吟味することで、様々な解釈を交流できる。解釈したことと自分の考えをつなげて、意見を作り上げていく。

□資料から読み取ったことを吟味・解釈し、それらを自分の考えへつなげて、意見を作ることができたか。

(2) 二つの例文を比較しながら、筋道を立てて分かりやすい文(説得力のある文)にするための順序を考え、枠を基に構成メモを作る。

主な学習活動と教師の働きかけ	・留意点 □評価
課題を把握する	・単元の課題を確認する。

T 前時では、資料から分かったことを基に自分なりに考えたことをまとめました。それを基に管理人の村上さんに伝える意見文を書きます。

相手に伝えるための説得力のある意見文について考える

T 自分の意見を分かりやすく伝えるには、説得力のある意見文にする必要があります。

ここに、資料ウを基にしたAとBの意見文があります。どちらがより説得力があるでしょうか。

《事実につなげた考えの記述なしA 考えの記述ありB》

B
「整備が必要な設備」のアンケート結果では、多目的トイレが九十一パーセントで、多くの人が作ってほしいと願っているのが分かります。多目的トイレがあれば、車いすの人も小さい子ども連れの人もお年寄りも、誰もが安心して公園に来ることができると思っています。

A
「整備が必要な設備」のアンケート結果では、多目的トイレが九十一パーセントで、公園を利用する約九割以上の人が多目的トイレを作ってほしいと願っているのが、グラフからよく分かります。また、トイレがせまくておむつ交換かんがしづらいという声もあります。

・意見文を書く目的は、「管理人の村上さんへ伝えること」であることを確認する。

・「説得力」の意味を確認する。
・AとBを比較させながら考えさせ、考えの記述に気付かせる。

・Aは、資料から分かることしか書いていない。
・Bは、資料から分かることにつなげて、多目的トイレがあれば、様々な立場の人が安心して公園に来ることができると自分の考えを書いている。

・考えの記述の部分に線を引き、分かりやすくする。

T 次に、資料キを基にしたAとBの意見文があります。どちらがより説得力があるでしょうか。

《Bは、資料→事実→考えの順。 Aは考え→事実→資料の順》

B
資料キによると、「小学生が迷子になったとき中学生が親切に道を教えてくれたので助かった」とあります。つまり、わたしたちがこまわっている人に声をかけることで、誰もが安心して使える公園になるとわたしは思います。

A
わたしたちがこまわっている人に声をかけることで、誰もが安心して使える公園になるとわたしは思います。「小学生が迷子になったときに中学生が親切に道を教えてくれたので助かった」と資料キにあります。

・Bは、先に資料から引用したことを根拠にして、自分の考えにつなげているから、より説得力がある。
・Aは、先に自分の考えを述べてから、資料の引用があるが、資料とのつながりが分かりにくい。

・AとBを比較させながら考えさせ、論理的な記述に気付かせる。

・資料から分かったことにつなげて自分の考えを記述すると分かりやすいことを押さえる。

T 説得力がある文にするためには、先に資料からの引用を述べて、資料から分かったこととつなげて自分の考えを述べるという順序で書くとよいことが分かりました。

構成メモを作成する

T 資料から分かること（数値や引用）につなげて、自分の考えを構成メモに書きましょう。

・枠に沿って、構成メモを作る。

・構成メモと原稿用紙が1枚になったワークシートに書かせる。

□例文を比較しながら、説得力のある文の構成を理解し、構成メモを作ることができたか。

「記入例」

資料から分かる公園に必要な「設備」と「心」のユニバーサルデザインを整理しよう。

キ 取材メモ 小学生	カ 取材メモ お年寄り、体の不自由な方	オ 取材メモ 小さい子ども連れの家族	エ 他の大きな公園にあるユニバーサルデザイン	ウ ユニバーサルデザインが必要だと思う設備 (アンケート結果)	資料
<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い場が遠くてこまった。 ・トイレに段差があり、入り口もせまく、入れなくてこまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スロープや階段に手すりがない。 ・多目的トイレが少ない。 ・日かげがなく、休む場所がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水飲み場のじや口が高く、使いづらい。 ・トイレがせまくておむつ交かんがしづかい。 ・日かげがなく、休む場所がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす車りよう用駐車場 ・スロープ ・手すり ・多目的トイレ ・水飲み場や手洗い場 ・日よけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・多目的トイレ 九十一% ・水飲み場や手洗い場 八十七% ・日よけ 八十六% ・手すり 七十三% 	<p>設備のユニバーサルデザイン</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・公園で迷子になったときに、中学生が道を新設に教えてくれて、助かった。 ・スロープの上に自転車が止まっていて、通ることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の車が車いす車りよう用駐車場に止まっていて、使うことができなかった。 ・階段を勢いよくかけあがる人がいて、こわかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・横一列に並んで歩いている人がいて、通路が通れなかった。 ・こまったときに声をかけても、むしされた。 			<p>心のユニバーサルデザイン</p>

資料から分かる公園に必要な「設備」と「心」のユニバーサルデザインを整理しよう。

キ 取材メモ 小学生	カ 取材メモ お年寄り、体の不自由な方	オ 取材メモ 小さい子ども連れの家族	エ 他の大きな公園にあるユニバーサルデザイン	ウ ユニバーサルデザインが必要だと思う設備 (アンケート結果)	資料
					設備のユニバーサルデザイン
					心のユニバーサルデザイン

